



CDE-MIYAGIの資格取得者にインタビュー



目々澤 雅子 さん（医療法人モクシン 堀田修クリニック 臨床検査技師）

Q1. CDE-MIYAGIの資格を取得したきっかけ

当院が開院して間もない頃、院長がスタッフ向けに糖尿病の勉強会をしました。自分は検査結果から糖尿病をみていて、患者さんそのものをみておらず、知識不足や視野の狭いことに気付きました。CDE-MIYAGIが発足すると知り広く知識を高めたいと思い取得に至りました。

Q2. CDE-MIYAGIとして活動してみたの感想

患者さんの療養指導に直接係る機会はありませんが、資格取得後に始めた頸動脈超音波検査を実施する際、カルテで病歴、服薬、経過等を確認し患者さんをより理解して検査に臨めるようになりました。わからないことも医師、看護師に聞きやすくなりコミュニケーションをとれるようになったと思います。



外来スタッフと共に

Q3. 今後の抱負や目標、活動予定

当院は腎臓病専門でもあり、DKDの患者さんが紹介、通院されています。クリニックということから患者さんとの距離が近く、検査時の会話も増えてきました。これからもセミナーに積極的に参加し知識をさらに高め、患者さんのQOL向上につなげられる療養指導の一助になればと思います。



宮城県糖尿病療養指導士認定委員会の活動紹介

更新講習委員会

宮城県糖尿病療養指導士認定委員会では、CDE-MIYAGI認定取得後のフォローアップにも力を入れています。その取り組みの1つが、2018年度から年1回開催している「CDE-MIYAGIアップデートセミナー」です。

「アップデート」の言葉通り、糖尿病に関する最新の知見や療養指導に必要な知識・技術を習得して頂くための研修会で、CDE-MIYAGI認定取得者のみが受講できます。

当初は会場開催でしたが、新型コロナウイルス感染症が流行してからはWEB形式に変更し、継続しています。そのことが逆に「わざわざ仙台まで行かなくても受講できる」「子育て中でも自宅で気軽に受講できる」と好評です。

なお、このセミナーは認定期間中に最低1回受講することが認定更新の必須要件となっています。

セミナーでは、糖尿病専門医および日本糖尿病療養指導士（CDEJ）や糖尿病看護認定看護師の資格取得者による講義に加え、シンポジウムでは

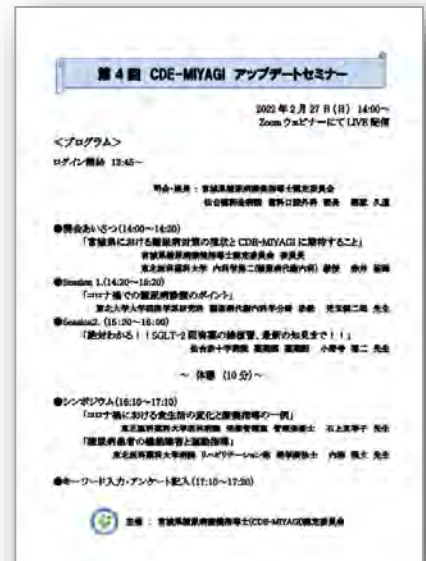
毎回2名のCDE-MIYAGI認定取得者から、認定を生かしてどのように活動しているのかを紹介して頂き、受講者の皆さんを交えたディスカッションも行っています。

受講した方々からは「わかりやすかった」「日々業務する上でとても参考になった」という評価の声を数多く頂いています。

このような充実した研修の機会も得られるCDE-MIYAGIに、皆さんもぜひチャレンジしてみませんか？



Web配信中の様子



第4回セミナーのプログラム

